



ヒルズ通信

第51号
社会福祉法人 景誠会
特別養護老人ホーム
ヒルズ勝沼

平成27年8月1日発行

一丁目



「ありがとうの言葉に
癒されて」

七月に入り、長雨続きで毎日うつ陶しい日々でした。七夕飾りは風に揺れ、とても楽しそうですが星空を眺めることは出来ず残念でした。しかし、皆様のお願い事は必ず叶えてくださるに違いありません。また今年9、10、11号のトリプル台風も発生し梅雨明けには35℃以上の猛暑となりましたが、これから夏本番となります。夏の花と言え、やはり「ひまわり」ですね。今年も種まきをして今では太陽に向かって元気に育っています。



力となり心癒されております。これから私たちが職員から、もっともつと入居者の皆様に「ありがとう」の気持ちをお伝えし「ひまわり」の花の様にこの夏の猛暑を乗り切り楽しく過ごして行きたいと職員一同願っております。



(三枝 里子)

二丁目

「七夕」



八月に入り、蝉の音が響き渡る季節になりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

ヒルズ勝沼二丁目では、七月七日に「七夕飾り」をしました。建物裏にある竹林から採った笹に飾り付けを行い、食べたいものやしたいことなど入居者様それぞれの願いや思いを聞くことも出来ました。入居者様の願いがひとつでも多く叶いますようにと思います。

梅雨が明け、いよいよ夏本番です。これから気温も三十度を超す日が多くなりますが熱中症には充分に気を付け、この暑さを乗り切りま

今後もお時間があれば、ヒルズ勝沼へお越しただければ幸いです。これから暑い日が続きますが、入居者様が夏バテなどならないよう、出来る限り支援させて頂きます。

(加々美 彩那)

オカリナ合奏



先月10日に行いましたヒルズ喫茶に「ソノーレ」(代表 名取真弓様)による施設慰問がありました。

「勢5名によるオカリナ合奏で「ふるさと」「上を向いて歩こう」「武田節」など合計9曲演奏して頂きました。心地よい涼しげな音色に聞き入ったり、一緒に歌ったり、タンバリンを使いリズムに合わせて楽しんで皆様とても喜ばれていました。

